

セグメント別業績



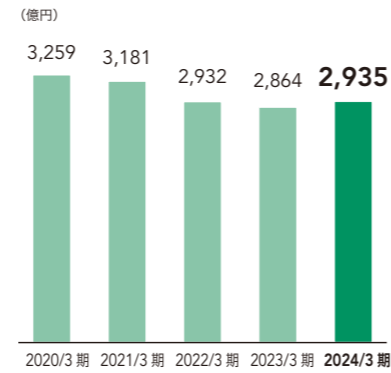
リース & ファイナンス事業

主要会社 リコーリース株式会社、テクノレント株式会社、東京ビジネスレント株式会社

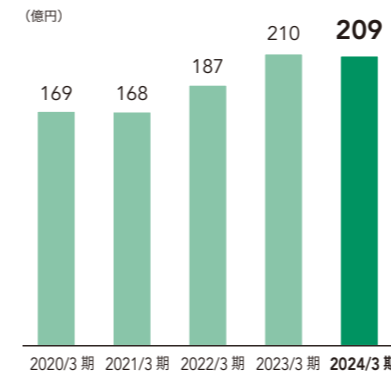
● 2023年度の業績

リース&ファイナンス事業は、契約実行高は不動産関連融資および太陽光発電設備の割賦案件が増加したものの、設備投資関連の前年の大口案件の反動減により事業全体としては減少しました。新規契約獲得利回りは収益性重視の方針のもと、引き続き改善しました。売上高は増加したものの、セグメント利益は前年のコロナ関連レンタル特需の反動により減少しました。

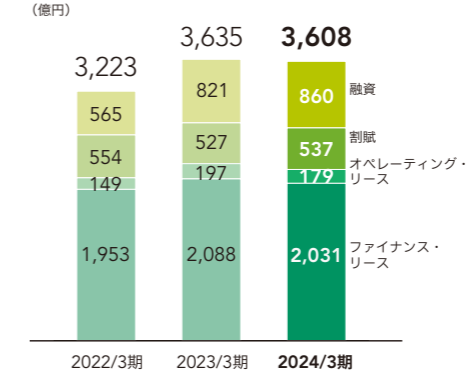
売上高



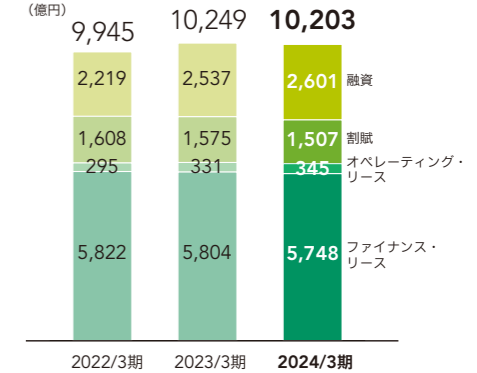
セグメント利益



契約実行高 (商品別)



営業資産



※リース債権流動化を控除しない残高を表示



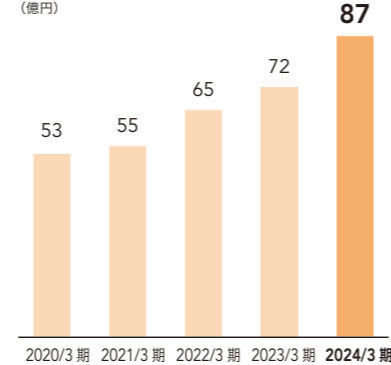
サービス事業

主要会社 リコーリース株式会社、エンプラス株式会社、株式会社Welfareすずらん

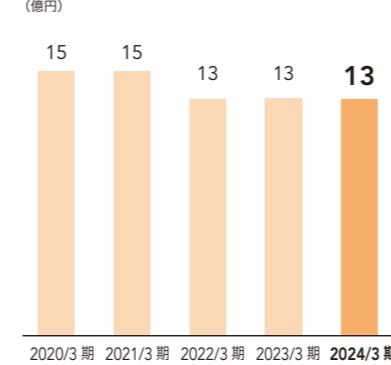
● 2023年度の業績

サービス事業は、集金代行サービスにおいては、既存顧客に対する取扱件数が増加したことに加え、新規成約案件も順調に稼働しました。医療・介護報酬ファクタリングサービスにおいては、公的支援などの終了によりサービスへの需要が戻り、取扱高は堅調に増加しました。また、前連結会計年度より子会社化した株式会社Welfareすずらんの業績を連結業績に反映しています。その結果、売上高、セグメント利益ともに増加しました。

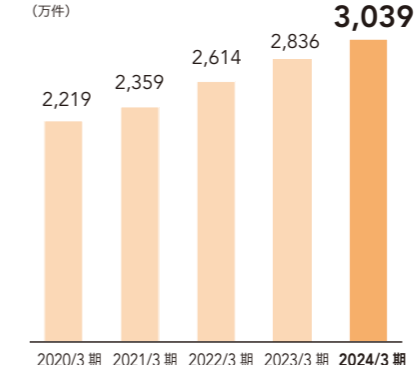
売上高



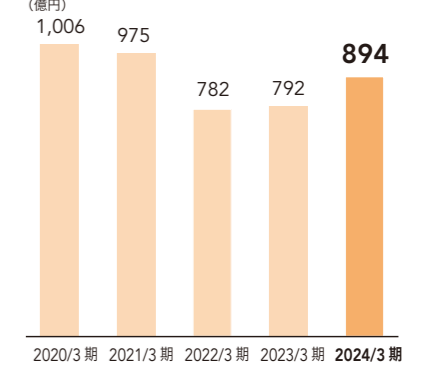
セグメント利益



集金代行サービス取扱件数



医療・介護ファクタリング取扱高



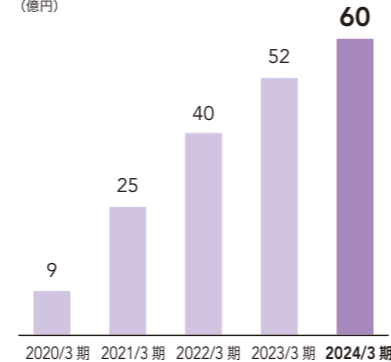
インベストメント事業

主要会社 リコーリース株式会社

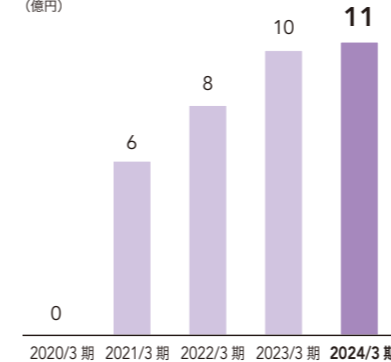
● 2023年度の業績

インベストメント事業は、太陽光発電においては、複数の発電所案件の実績化により投資は順調に進みました。不動産分野においては、信託受益権やエクイティ投資など手法を多様化しながら投資額は増加しました。その結果、売上高、セグメント利益ともに増加しました。

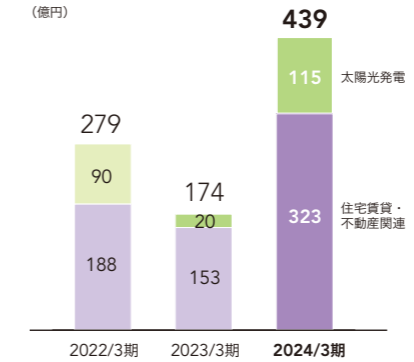
売上高



セグメント利益



事業投資額



営業資産

